

医療連携システム「メディFAX」	
<p>概要・品質・性能</p>	<p>地域基幹病院と開業医、または地域基幹病院どうし等の医療連携を推進するFAXシステム。各医療機関の医療連携室を中心に、院内スタッフと連携を取りながら、関連する各医療機関との安心・安全な文書送受信を実現する。(1)来院報告書システム(2)診療予約システム(3)連携電話受付管理システム(4)転院支援システム(5)レントゲン CDR 安全送信システム(現在検証中)の5システムから成る(右図参考)。ヒューマンエラーによる誤送信等のトラブルを防ぐ。 価格は100万～400万円(機能、接続端末数、回線数により価格は異なる)。</p>
<p>用途</p>	<p>(1) 病院等、医療機関の連携推進</p> <p>技術 移転 (1) 形態：共同研究開発 (2) 相手先：ASPサービス提供者 (3) 地域：国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り (国立大学病院、私立大学病院にシステム納入実績有り) [技術情報の提供] パンフレット、特許公報等 [情報提供者] ㈱呼応 峯岸 孝司 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p> <p>特許 特許出願中 公開番号：特開 2007-208957 「IPファクシミリ配信システム及びIPファクシミリ配信プログラム」 公開日：平成19年8月16日 特許権者：(株)呼応、日立キャピタル(株) 発明者：新井 良、董偉 球、平田 信哉</p>